

大統領府環境諮問委員会、連邦政府建築物のための新たな指標原則を発表（3月8日）

エネルギー省（Department of Energy）は、大統領府環境諮問委員会（Council on Environmental Quality : CEQ）が2月26日に「サステナブルな連邦政府建築物のための指標原則と関連説明書（Guiding Principles for Sustainable Federal Buildings and Associated Instructions）」及び、「サステナブルな連邦政府建築物のための指標原則に基づくコンプライアンス評価（Determining Compliance with the Guiding Principles for Sustainable Federal Buildings）」を発表したことを明らかにした。新たな指標原則が発表されたことにより、2016年2月26日付で、2008年12月に発表された指標原則は2016年版の指標原則に更新された。同指標原則の主要内容は以下の通り。

- ・連邦省庁が既にプロジェクトの設計を完了している場合、もしくは、新指標原則の充足に向けた顕著な進歩が見られる場合、新築及び既存の建築物に対する2008年版指標原則の適用可能。
- ・2008年版指標原則を充足すると考慮される建築物は、継続して要件を充足している限り、2025年度まで指標原則を充足しているものとして考慮。
- ・新指標原則は、新たに建設・改築される面積5,000平方フィート以上の連邦政府所有の建築物全てに適用。
- ・賃貸物件に関しては、新指標原則は非適用。
- ・建築物の設計・建設・運用に関し、気候変動に対する回復力と気候変動による影響に対する連邦投資の保護に関する項目を追加。

なお、新指標原則は

<https://www.whitehouse.gov/sites/default/files/docs/guiding_principles_for_sustainable_federal_buildings_and_associated_instructions_february_2016.pdf>から、コンプライアンス評価は
<https://www.whitehouse.gov/sites/default/files/docs/determining_compliance_with_the_guiding_principles_for_sustainable_federal_buildings_february_2016.pdf>から、それぞれダウンロード可能。

Department of Energy, 2016 Guiding Principles for Sustainable Federal Buildings Released
<http://www.energy.gov/eere/femp/articles/2016-guiding-principles-sustainable-federal-buildings-released>